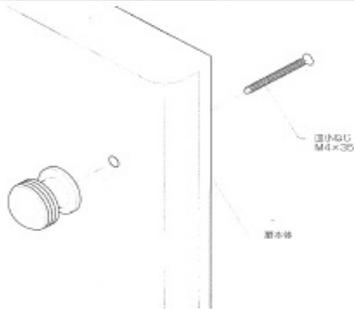


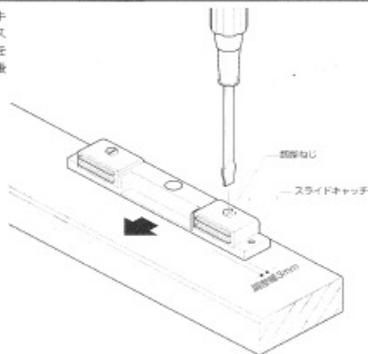
4. 把手の取り付け

● 把手を取り付けます。



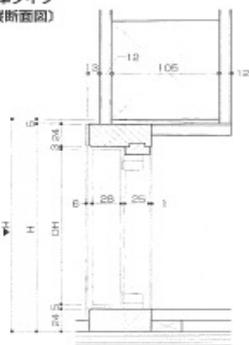
5. マグネットキャッチの調整

● マグネットキャッチが扉をキャッチしない場合、マイナスドライバーなどで調整ねじをゆるめて、マグネットを前後させてください。

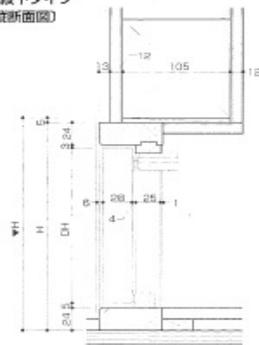


■ 参考納まり図

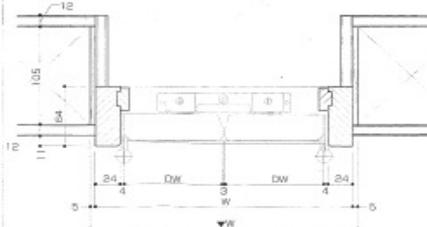
● 標準タイプ
〔縦断面図〕



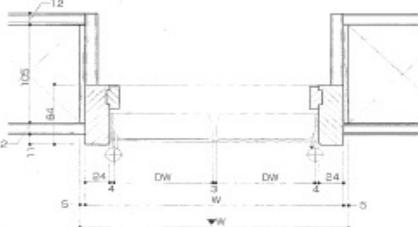
● 階段下タイプ
〔縦断面図〕



〔横断面図〕



〔横断面図〕



※注) () 内寸法はW12タイプを示す。

■ 建付け調整

【調整丁番による上下・左右レリの調整】

不具合例		調整方法		不具合例		調整方法		
① ドアの上端が当たる。	ドアを下げてください。	① 下部の丁番のAねじを右に回して、ゆるめておきます。最大5mm。	② 上部の丁番のAねじを右に回しながら、ドアを下げていきます。	③ 位置が決まったら、あらかじめゆるめておいた下部の丁番のAねじを左に回して所定の位置まで戻します。	② ドアの下端が枠に当たる。	ドアを上げてください。	① 上部の丁番のAねじを左に回しながらドアを上げていきます。	② 位置が決まったら、下部の丁番のAねじを左に回して、所定の位置まで上げます。
③ ドアの開き幅が枠に当たる。	ドアをつり元側に移動してください。	① ドアを移動させたい分だけ、Bねじを右に回しておきます。最大2mm。	② Cねじを締めると、ドアはつり元側に移動します。	④ ドアの開き側の透き窓が大き過ぎる。	ドアを開き側に移動してください。	① Cねじをゆるめていきます。	② Bねじを左側に回して、ドアを開き側に移動します。最大5mm。	③ 位置が決まったら、ゆるめておいたCねじを締めます。